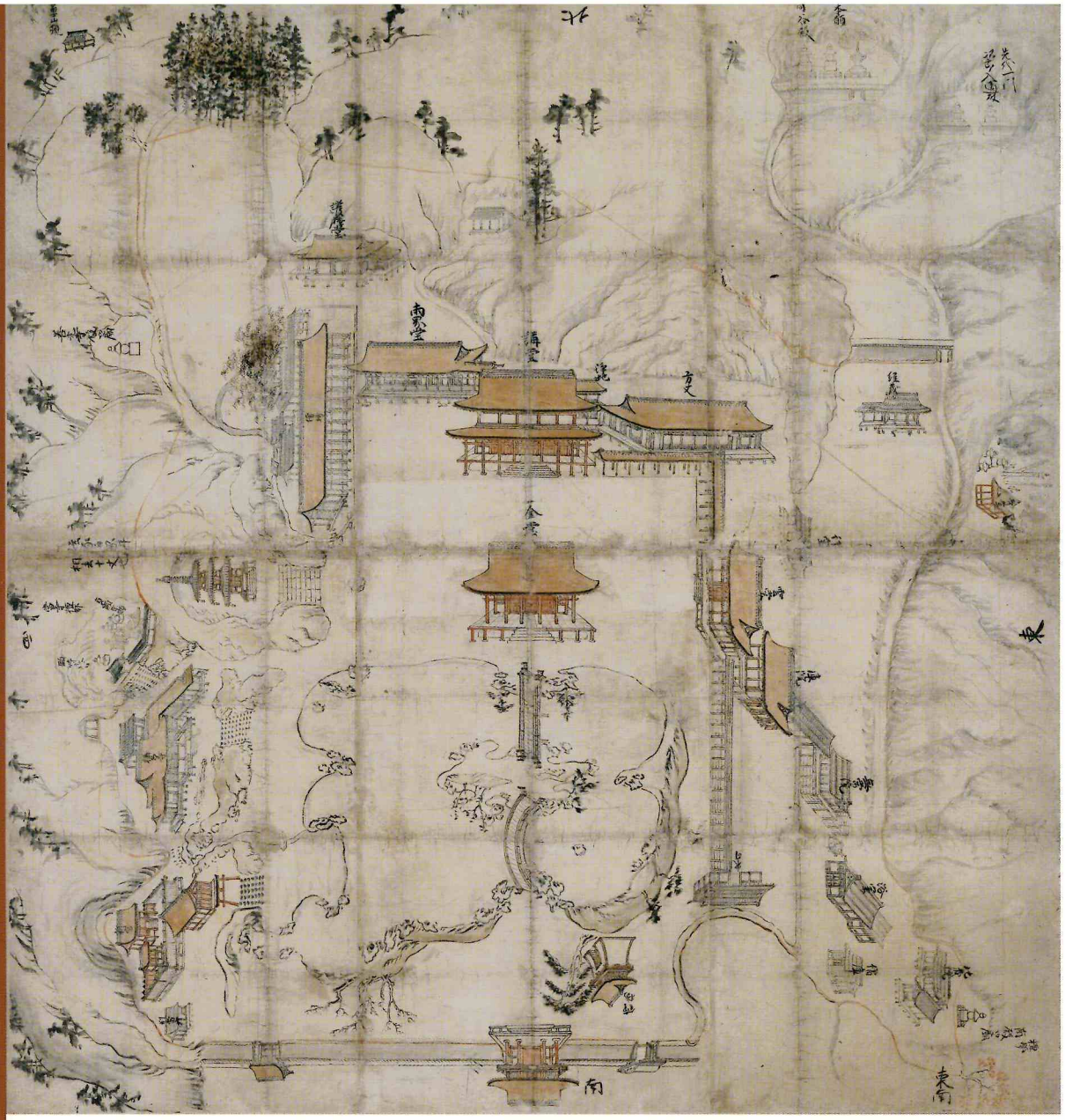
特別展

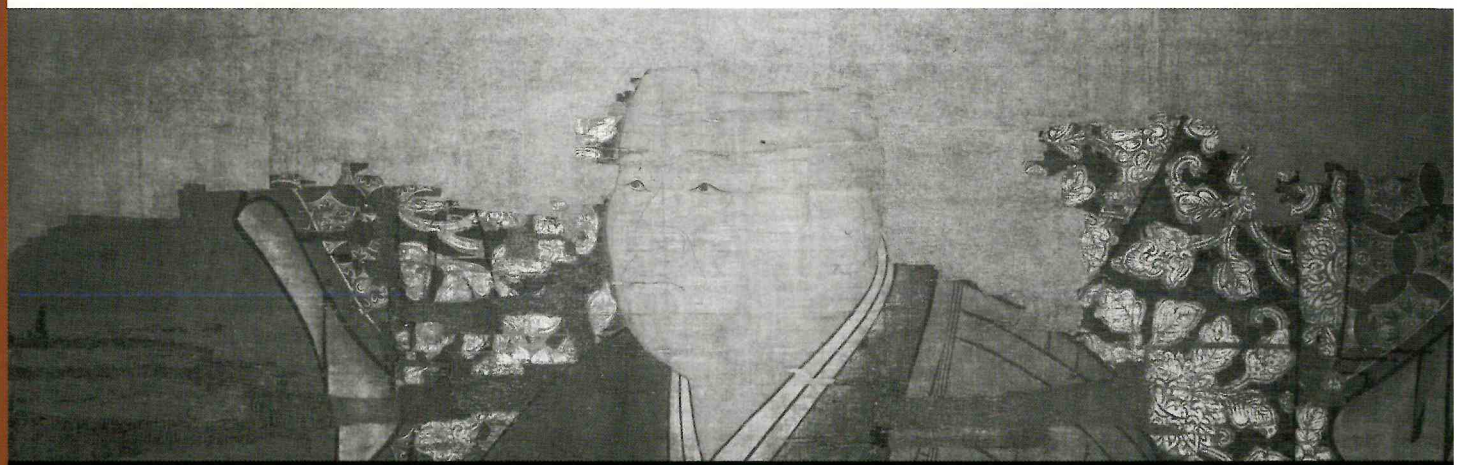
湛睿（たんえい）

―国宝を繋いだ称名寺長老―



二〇二六年十一月二十日(金)～二〇二七年一月十七日(日)

開館時間　９時～16時30分（入館は16時まで）
休 館 日　毎週月曜日（11月23日、１月11日は開館）、11月24日（火）、
　　年末年始（12月28日～１月４日）、１月12日（火）
主　　催　神奈川県立金沢文庫
協　　力　横浜市金沢区役所
交　　通　京急線金沢文庫駅下車　東口より徒歩12分（快特で品川より33分、横浜より16分）
　　シーサイドライン海の公園南口駅下車　徒歩10分（JR根岸線 新杉田駅接続）
観 覧 料　一般400円（300円）、20歳未満・学生250円（200円）、65歳以上200円（100円）、
　　高校生100円、中学生以下・障がい者の方は無料　※（　）内は20名以上の団体料金



神奈川県立金沢文庫　Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum
〒236-0015　横浜市金沢区金沢町142　TEL 045-701-9069　FAX 045-788-1060
https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/

県立金沢文庫HP

（上）重文 称名寺絵図　鎌倉時代　（下）伝湛睿和尚像（部分、赤外線撮影）　南北朝時代　ともに称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管

特別展 湛睿（たんえい） —国宝を繋いだ称名寺長老—

会期　令和８年(2026)11月20日(金)～令和９年(2027)１月17日(日)

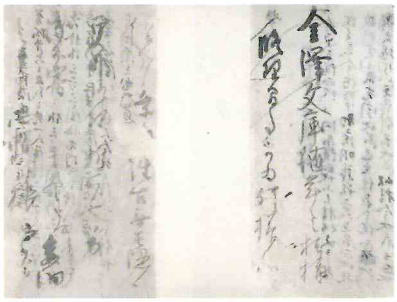


国宝　華厳経内章門等雑孔目　文保２年(1318)
書状を再利用して作った書皮(ブックカバー)付きの湛睿手沢本



国宝　一乗仏性権実論　鎌倉～南北朝時代
新出断簡初公開！

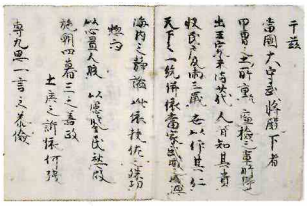




国宝　湛睿書状　南北朝時代
「金沢文庫」の建物が老朽化していることを伝える書状



国宝　足利直義安堵状　暦応２年（1339）
足利直義から湛睿に対して発給された称名寺住持職の安堵状



国宝　千秋八講初日表白
南北朝時代



県文　三千仏図（甲本）　貞和６年（1350）
称名寺に隣接していた尼寺・海岸寺ゆかりの仏画



国宝　華厳演義抄纂釈拾遺 巻六下　建武２年（1335）
「中先代の乱」に言及する湛睿自筆本の奥書

◇主要展示資料

重文 称名寺絵図幷結界記、伝湛睿和尚像、国宝 諸行本願義、国宝 華厳七科章、国宝 教誡儀抄、国宝 随自意抄〈以心伝心〉、国宝 因幡国千土師郷上村年貢結解状、国宝 華厳十玄章、国宝 答皇太子所問心要牋ほか（全て称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管）
※文化財保護のため会期中一部展示替えがございます。詳細はＨＰでご確認ください。



〈次回予告〉

特別展 禅籍の精華 —両足院の学問—

令和９年（2027）１月22日(金)～３月22日(月・祝)

（写真：六祖壇経　両足院蔵・慶應義塾大学附属研究所斯道文庫寄託）

昭和５年（1930）に神奈川県立金沢文庫が開館してまもなく、称名寺から大量の中世写本が発見されると、未知の文献に大きな期待を寄せた仏教学者が次々に県立金沢文庫を訪れました。そこで彼らは、多くの写本に残された「湛睿」の名を目にします。それまでほとんど知られていなかった湛睿という僧侶の研究は、ここから始まりました。

湛睿は関東を拠点としながら東大寺や久米田寺などでも学んだ僧侶で、多くの著作を残しています。鎌倉幕府滅亡後の動乱期には称名寺三世長老となり、称名寺の存続に尽力しました。本展では、称名寺聖教の発見と研究の歴史をたどりながら、世に埋もれた学僧であった湛睿の生涯と思想を紹介します。

◇講座・講演会（要事前申込）

特別講演会

①鎌倉時代戒律復興運動の諸相
日時：令和８年(2026)12月６日(日) 13：30～15：30
講師：大谷由香氏（広島大学准教授）

連続講演会（全５回）

「聖教（しょうぎょう）」を読む—東アジア仏教文献のたのしみかた—

②第１回　東国の片隅からみつめた中世仏教：湛睿『随自意抄』を読み解く
日時：令和８年(2026)11月28日(土) 13：30～15：30
講師：櫻井唯（神奈川県立金沢文庫学芸員）

③第２回　称名寺本『正法眼蔵』で読む禅問答入門
日時：令和８年(2026) 11月29日(日) 13：30～15：30
講師：小川隆氏(駒澤大学教授／禅文化歴史博物館長)

④第３回　『大日経』・『大日経義釈』の基本思想を探る
日時：令和８年(2026)12月12日(土) 13：30～15：30
講師：大久保良峻氏（国際仏教学大学院大学教授／早稲田大学名誉教授）

⑤第４回　見えない仏（ぶつ）とのコンタクト：確かに受戒できた具体的証拠
日時：令和８年(2026)12月20日(日) 13：30～15：30
講師：船山徹氏（京都大学人文科学研究所教授）

⑥第５回　「聖」の発見：『華厳経』を中心として
日時：令和９年(2027)１月11日(月・祝)13：30～15：30
講師：木村清孝氏（東京大学名誉教授／曹洞宗龍宝寺東堂）

月例講座

⑦長老湛睿の寺院経営戦略
日時：令和８年(2026)12月26日(土) 13：30～15：00
講師：三輪眞嗣（神奈川県立金沢文庫学芸員）

⑧ 中世の受戒儀礼と夢
日時：令和９年(2027)１月17日(日) 13：30～15：00
講師：櫻井唯（神奈川県立金沢文庫学芸員）

申込方法　県立金沢文庫HP「申込フォーム」、または往復はがき（おひとり様１講座１通まで、ただし連続講演会を5回セットで申し込む場合は1通で可）に、講座名（開催日）、住所、氏名、電話番号、①～⑥についてはキャンセル待ち希望の有無を明記の上、①11月19日(木)、②～⑥11月５日(木)、⑦12月10日(木)、⑧12月24日(木)までにお申し込みください。

参加費　①⑦⑧は無料（ただし当日の観覧券が必要）。連続講演会②～⑥は各回1,000円、5回セット5,000円（全５回ご出席の方には最終日に当館の招待券２枚を贈呈）。

会　場　神奈川県立金沢文庫　地下大会議室

定　員　各70名（応募多数の場合は抽選）

◇ボランティアによる展示解説（予約不要）

土曜・日曜・祝日の14：00および15：00から

神奈川県立金沢文庫
〒236-0015　横浜市金沢区金沢町142
TEL 045-701-9069　FAX 045-788-1060
https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/